

リアル・メンテ施工要領書

- ・ 散水養生不要
- ・ 中性化抑制率100%

反応型けい酸塩類
省力施工型表面含浸材

製作： 丸和バイオケミカル株式会社
ユニカス事業部 環境緑地部

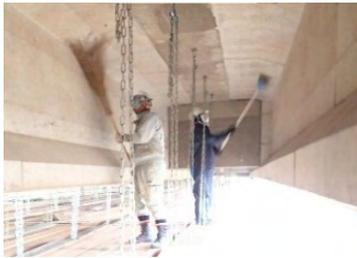
配布：



§ 1. 施工前準備

- 1) 設計図面に従い施工面積の寸法確認を行い薬剤の必要量を算出し、過不足があれば監督員へ報告し協議をおこなう。
- 2) 施工面の状態を確認し、本剤の適用範囲であるかの確認をする。
- 3) 施工面に塗料や撥水剤の塗布が有ればサンディングし除去する。
- 4) 施工面に苔・カビ・埃・その他本剤の含浸を阻害する恐れのあるものは、ケレン棒やデッキブラシなどで清掃、若しくは高圧洗浄機等を用いて事前に清掃をおこなう。
 厳冬期に融雪剤が散布され、付着している可能性がある施工面は入念に洗浄する。
- 5) 施工面に幅0.2mm以上のクラックやジャンカ、著しい凹凸がある場合は、事前に補修を完了させておく。
- 6) 施工部周辺に配管等の金属類、車や家屋のガラス部への付着など、飛散による汚染が予測される場合は、マスキングシートなどで養生をおこなう。

ブラッシング



高圧洗浄



シート養生



§ 2. 品質確認

1) 材料確認

万能試験紙でも可
薬剤散布時に、pHメーターによるアルカリ濃度測定で品質確認をおこなう。
測定時の現場気象条件により試験成績表の値とは多少異なるが、pH11以上で合格

pHメーター



材料検査



pH測定



アルカリ濃度測定と併せて、薬剤の容量（重量）測定をおこない確認をする。

容量確認



容量確認



容量確認



現場施工上の留意点

時候等による施工面の処理

夏季等の駆体表面温度が35℃を越える環境下にある場合は、30m² ~ 50 m²程度の散水を行い表面温度を下げ、駆体表面が濡れ色程度に乾燥した後にリアル・メンテを散布する。

冬季等の駆体温度が0℃を下回る環境下では、ジェットヒーター等で駆体温度を上昇させてからリアルメンテを散布する。

薬剤の保管

直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に保管する。

0℃以下では固化することがあるので、0℃以下になる場所での保管はしない。

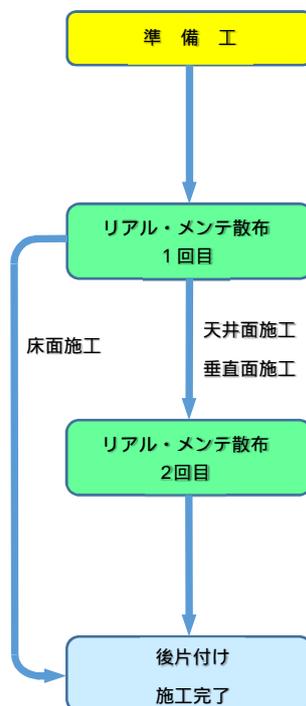
§ 3. 薬剤散布

リアル・メンテの散布

標準塗布量：新設200g/m² + ロス分MAX20%
：新設以外250g/m² + ロス分MAX20%

規定薬液量を施工面にムラ無く均一に散布する。

施工フロー



床面施工時は、本剤を0.2kg/m²から0.3kg/m²1回散布。

天井面・垂直面施工時は本剤を0.1kg/m²から0.15kg/m²を液垂れ防止のため、2回に分けて散布する。

2度吹き施工の場合は、同日中に2回目の施工をおこなう。

施工面の不陸・勾配・散布不良などで、本剤が溜った箇所がある場合は、刷毛・ローラーなどで均一に拡げる。

散布状況



散布状況



施工完了から養生時間として約24時間の乾燥状態を保つ。

雨天養生が可能であればシート等による養生をおこなうが養生が困難な条件下では、施行日を変更する。
水溜りが出来ないように充分注意する。

養生材の撤去

施工完了

◇薬剤取扱時の留意点

- ① 開封作業をおこなう場合も保護具を着用してください。
- ② 一度開封した薬剤は、異物が混入しないように注意して保管してください。
- ③ 散布作業時は、保護帽・保護眼鏡・マスク・防護服などの適切な保護具を着装してください。
- ④ 皮膚や眼に付着した場合は15分以上、清水で洗浄してください。
※必ず医師の診断を受けてください。
- ⑤ 施工後の養生材や空缶は、環境法及び各地方自治体の処理規程に準じ適切な処理をしてください。

リアルメンテのご注文は、



〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町8丁目7番7号

TEL 072 (232) 6060 FAX 072 (232) 6008

E-mail info@norimen.com

URL <http://www.norimen.com/>